支部活性化キャンペーンに寄せて

福岡支部長　　　井上　文男

福岡県理容組合の支部活性化キャンペーンに当福岡支部から応募していた、理容組合活動情報誌「理容かわら版」が去る、６月６日(月)の青年会議にて投票の結果、最優秀賞に輝き大変、恐縮しています。

投票頂いた各支部の方々の期待を裏切らない様、今後もしっかりと努めてまいります。

昨年度から福岡支部長を拝命、支部員様の為に自分に出来る事を一つ一つ

務めて行こうと決意し、初めに高齢化した支部員様の加入メリットとは何だろうと考えたとき、今業界を脅かす低料金店、員外者店との差別化を図り、長年、組合に加入、協力いただいている支部員様にメリットを感じてもらう事が出来ればと思い、冒頭の理容組合活動情報誌「理容かわら版」の発行となりました。

皆様から評価頂いた事に感謝と責任を感じています。

今後の展開としては第２号で全理連が推進している｢キッズ三ツ星サロン｣を広報し、未来のお客様づくりの一端として、一般消費者に理容業をアピールしていきたいと思っています。

次に第３号は「BBマイスター」版として低料金店では味わえない寛ぎの時間、

美容室では出来ない、理容業の最大の武器である｢シェービング｣の事を広報していく予定です。

最後に成りましたが小副川理事長を始め、理事の先生方には｢業界の為、組合員の為｣に尽力頂き感謝いたします。